

2015 年度春学期 授 業 評 価 報 告

科 目 区 分 名	現代社会学部 共通	科 目
-----------	-----------	-----

アンケート結果、今後の改善、その他特記事項（授業方法の工夫等）についての総評

この科目の既応のデータからみても、Q4「授業時間以外の学習に1週あたりどれくらいの時間を費やしましたか」では、全学平均より低い傾向があり全学平均の0.69に対し0.37であった。昨年春学期の平均値0.27と比較すると若干改善されたが、相変わらず0分と答えた者が過半数を占めている。

このQ4も含めて、今学期のこの科目は9項目中Q1を除く8項が全学平均をやや下回っているが、有意な差とはなっていない。

またDWCLA10の選択率は分析力、思考力が全学平均を上回る一方、プレゼンテーション力、コミュニケーション力は下回っている。

クラスサイズ（登録者数/クラス数）が96人/クラスで全学平均（28人/クラス）と比べ大きいことを勘案すると、全体として授業そのものは円滑に機能していると考えられる。

しかしながら、学習時間の拡大、プレゼンテーション力、コミュニケーション力向上の取り組みは本学のミッションからみて大変重要であり、基本的には個々の教員の研鑽と努力によりさうなる改善が図られてゆくべきものではあるが、学部としても教員にFD意識の向上を促し、研鑽のための環境を整えるよう一層励みたい。

上記の枠内に収まる範囲内でご記入ください。

教育・研究推進センター